

# 評価シートの見方

・重点 H20予算編成において重点事業に選定されたもの  
 ・法律補助 法律に補助が明記されているもの及び  
 国県等の間接補助があるもの（直接補助は除く）

取扱基準を設定した時期及びその終期（補助金の開始時期と終期）

## 補助金評価シート

新・新潟市総合計画の体系にそって記載

区分	重点・重点以外	補助根拠	法律補助・その他補助	開始時期	平成17年4月1日	終期	平成20年3月31日
都市像	都市	政策	施策			××××××××××	
補助事業名	施設建設促進補助金						
[下段に制度概要を記載]	施設の建設を促進し、本市 業を振興・発展させるため、建設費1億円以上の施設に対し補助を行うもの。補助率1/3、限度額1億円、補助対象経費 施設建設費（設備費含む。用地費は除く）						
款・項・目	費 費 振興費						
所属・担当者等	部 課 係						

定額補助の場合は実行補助率を記載。実行補助率 = 補助額 / 補助対象経費

取扱基準に記載した目標を記載。補助制度がめざす目標

年 度		17年度（1年目）		18年度（2年目）		19年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)	200,000		150,000		150,000	
	決算(千円)	0		120,000		150,000	
補助率		1 / 3		1 / 3		1 / 3	
目 標		3施設 / 年の立地 <目標が数値でない場合の評価方法>					
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上			100.0%	3施設		
	達成率 80%以上						
	達成率 50%以上					66.7%	2施設
	達成率 50%未満	0.0%	0施設				
	目標が非数値化	取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください					
補助事業者による情報の公表		施設看板，事業者ホームページ等					

各年度の現計予算額、決算額を入力。3年目は評価時点での決算見込額。特定財源がある場合は右欄に記載

左欄に達成率、右欄に数値を記載。3年目は評価時点での見込数値を記載

目標が数値でない場合はこの欄に記載

補助事業者が新潟市からの補助金交付について公表している媒体を記載

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)
		b. 補助率は1/2以内か	e. 指標の推移が維持・向上しているか
		c. 補助額が5万円以上になっているか	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか
	×になった項目に対する今後の取組	17年度は制度新設に伴い、市報及びホームページ等で広報を行ったほか新聞等でも取り上げられたため、相談件数としてもかなりのものがあつたが、現在は大分落ち着いてきている。今後は制度のPR手法を再検討し、効果的な周知に努め立地件数の向上に繋げていく。	
	拡充・改善（補助率，補助額，補助対象経費，その他）	継続	廃止 終了
	～ の評価理由	2年目は目標を達成したものの、3年目は見込みではあるが目標値に到達していない。奨励内容としては他都市に比べても特に劣っているような部分もないため、制度の見直しは行わず引き続き制度の周知に努め、該当施設の立地促進を図っていく。	

～ を選択した理由、次年度以降の事業展開について記載